1　国語

学校番号	１０８

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２	年次	２
使用教科書	現代文Ｂ　改訂版（大修館書店）						
副教材等	新演習 現代文アチーブ２ 三訂版（桐原書店）						

1 担当者からのメッセージ

・２年生では１年生で学んだことを発展させ、社会人に必要となるための国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」をより向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として本文を読み、意味調べもしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育む。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び、分析（ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論一	教材 「対話の精神」	○	○		◎	○	a表現の内容をとらえ、作者の問題意識に対して自分の体験を関連づけて考える。 b筆者の意図を簡潔に書くこと。 d「会話」と「対話」の対比を手掛かりにして筆者の主張を読み取り、対話的な精神の重要性をとらえる。 e慣用句の意味と用法を的確に理解し、説明している。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	評論一	教材 「ミロのヴィーナス」	○	○		◎	○	a論理的な文章を読んで、筆者の考えについて自分の意見を持つ。 b抽象的な表現の内容を的確に説明し、筆者の着眼点のおもしろさをまとめている。 d対比・逆説・比喩などの表現技法を理解し、筆者の美についての発想をとらえる。 e慣用句の意味と用法を的確に理解している。	a、b、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	近代の小説	教材 「山月記」	○		○	◎	○	a主人公の生き方を自己の問題として捉え、作品世界の主題について考えさせる。 ｃ自分の文章を小説に即して書いている。 d「李徴」の人柄や心情の推移を的確にとらえ，人間が虎になるという作品設定の意図について考察している。 e漢文調の文体や語句が作品にもたらす表現上の効果を理解している。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	評論二	教材 「可能無限」	○			◎	○	a論理的な文章を読んで、筆者の考えについて自分の意見を持つ。 d筆者の主張を正確に読み取った上で、それを自分の問題として受け止め、考えをまとめる。 e慣用句の意味と用法を的確に理解し、説明している。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
2学期	詩歌・短歌・俳句	教材 「竹」「蝉頃」「樹下の二人」	○		○	◎	○	a詩に描かれている情景を、語句や表現に注意して読みとらえている。 c鑑賞文を自分の体験を踏まえて書いている。 d詩に描かれている情景を、語句や表現に注意して読み、作者の意図を的確にとらえている。 e詩の表現上の効果を理解し、内容を理解している。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査

		教材 「永訣の朝」	○	◎	○	○	○	a人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 b 詩に描かれている情景を、語句や表現に注意して朗読し、「わたくし」の「いもうと」に対する心情を的確にとらえている。 c詩の表現について、視覚的な工夫(行の字下げやローマ字書きなど)と,聴覚的な工夫(方言の多用など)をとらえている。 d人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e比喩や象徴の巧みさとその効果について理解させる。	a、b、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	評論三	教材 「自然に学ぶ」	○	○		◎	○	a筆者の問題提議に対して自分の考えを深めようとしている。 b筆者の問題意識を的確に表現できる。 d筆者の主張の内容をとらえ、考察している。 e語句の意味と用法を的確に理解し、使いこなしている。	a、b、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	評論五	教材 「人を指す言葉――自称詞・対称詞・他称詞」	○	○		◎	○	a筆者の問題提議に対して自分の考えを深めようとしている。 b筆者の問題意識を的確に表現できる。 d日本語に関する論証の展開、結論を正しくとらえ、自称詞・対称詞・他称詞以外の人を指す言葉にも目を向けて日本語に対する興味を深める。筆者の主張の内容をとらえ、考察している。 e慣用句の意味と用法を的確に理解し、説明している。	a、b、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査
	評論四	教材 「インターネットと人間観の変容」	○			◎	○	a筆者が提示したテーマについて興味を示し、理解を深めようとしている。 d筆者の主張の内容をとらえ、考察している。 e語句の意味を的確に理解し使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査

	近代の小説	教材 「こころ」	○	○	○	◎	○	a人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b 登場人物の心情を表現に即して理解し、心情が人に伝わるように朗読しようとしている。 c主題をとらえ、自分の考えを展開している。 d「私」と「K」の下宿において、「仕切りの襖」がどのような場面で使われ、どのような効果を上げているかなどの描写の意図を理解している。 e擬人法、比喩、慣用句、など言葉の使い方を理解している。	a、b、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 b、d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
3学期	評論七	教材 「でありることとすること」	○			◎	○	a文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえようとしている。 d文章の展開をふまえて、筆者が述べる内容を的確にとらえ、その論理性を評価している。特に、日本の「近代」のあり方について考える。 eさまざまな語彙の意味と用法を的確に理解し、説明している。	a、、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	現代の小説	教材 「美神」	○		○	◎	○	a文学的な文章を読んで、人物の心情について理解しようとしている。 c文学作品を読んでの感想を展開を考えて書こうとしている。 d登場人物の心情を表現に即して読み取り、異なる立場から読み深めている。 e小説独自の表現上の効果を理解している。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
	評論六	教材: 「コミュニティから見た日本」	○			◎	○	a図を適切に参照して、筆者の思考の流れに目を向けて、考察している。 d「コミュニティ」という視点から社会に着目し、そこに生きる人々の関係性を考え、社会への洞察を深める。 e正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。